

技術情報/ねじ長さの選定について

使用するねじの長さは、下地材と取付物の種類と厚さなど、その条件によって異なります。ここに代表的な下地材と取付物を取り付ける場合のねじ長さを選定していただく例をあげましたので参考にしてください。

ドライウォールスクリュー

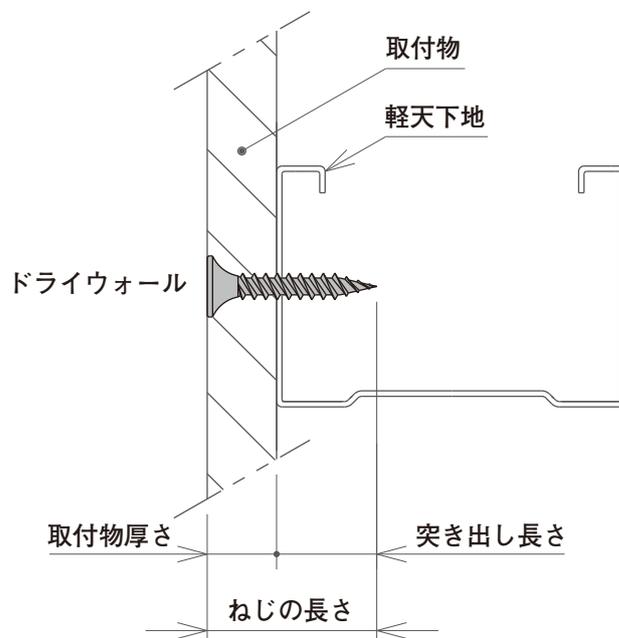
ドライウォールで軽天下地に取付物をとめる時、確実にとめるには、ねじを軽天下地の裏まで完全に突き抜けさせなければなりません。この時の突き抜けた長さを「突き出し長さ」といいます。ねじの長さの選定は、取付物の厚さに必要な突き出し長さを加えて計算します。

●ねじ長さ選定基準

$$\text{ねじ長さ} = \text{取付物厚さ} + \text{突き出し長さ}$$

突き出し長さは下表を基準にしてください。

ねじ呼び径	Φ3	Φ3.5~4.2	Φ4.8
突き出し長さ	8mm	10mm	12mm



コーススレッド

コーススレッドで木製下地に取付物をとめる時、確実に止めるには、ねじを木下地に十分ねじ込まなければなりません。この時のねじ込んだ長さを「ねじ込み長さ」といいます。ねじの長さの選定は、取付物の厚さに必要なねじ込み長さを加えて計算します。

●ねじ長さ選定基準

$$\text{ねじ長さ} = \text{取付物厚さ} + \text{ねじ込み長さ20mm以上}$$

(ご注意)

取付物が20mmより厚い時は、ねじ込み長さは取付物厚さと同等から2倍程度を目安にしてください。

